

(別紙)

# 評価細目の第三者評価結果（保育所）

※すべての評価細目（48項目）について、判断基準（a・b・cの3段階）に基づいた評価結果を表示する。

※評価細目毎に第三者評価機関の判定理由等のコメントを記述する。

## 評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

### I-1 理念・基本方針

	第三者評価結果
I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。	
I-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	Ⓐ b・c
〈コメント〉 理念や基本方針は明文化されており、職員への行動規範となるように職員室に掲示している他、ホームページで公開するなど、利用者や地域に向けて情報発信しています。	

### I-2 経営状況の把握

	第三者評価結果
I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。	
I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	Ⓐ b・c
〈コメント〉 いなべ市では、平成31年度までの5年を単位とする「いなべ市子育て支援事業計画」を策定しており、市内の子どもと家庭を取り巻く環境の現状や課題、保育サービス等の実施状況を把握・分析しています。	
I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取組を進めている。	Ⓐ b・c
〈コメント〉 「いなべ市子育て支援事業計画」の策定にあたっては、市民ニーズ調査を実施するなど、保育サービスに対するニーズや課題を明らかにし、有識者等で構成する「いなべ市子ども・子育て会議」で計画の内容や具体的な施策について審議しています。	

### I-3 事業計画の策定

	第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。	
I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	Ⓐ b・c
〈コメント〉 いなべ市保育課が主導して、5年を単位とする計画を策定しており、地域福祉推進の目標や取組みの方向、内容、視点などを明らかにしています。	
I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	Ⓐ b・c
〈コメント〉 中・長期計画を踏まえて、園内会議で職員の意見を取り入れながら単年度の事業計画が策定されています。収支計画については、市と連携を図りながら計画しています。	

I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。	
I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	○ a b・c
<コメント> いなべ市の関係各課が具体的な施策の実施状況を点検・評価し、改善策について検討を行っている他、園内会議でも施策の実施状況について評価・見直しを行っています。	
I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	○ a b・c
<コメント> 年度初めには、保護者会役員会で事業計画について説明を行っている他、園だよりを用いて周知を図っています。また、必要に応じて保護者等へ個別の説明も行っていきます。	

#### I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

	第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。	
I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	○ a b・c
<コメント> 保育園の各種取組みについての自己評価を行うなど、保育内容等について定期的に評価・見直しを行う体制の整備が整っています。	
I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a ○ b c
<コメント> 自己評価や第三者評価で把握した課題の解決・改善に向けて、職員で意見を出し合い、計画に反映させることで、計画的な改善に取り組むことが望まれます。	

### 評価対象Ⅱ 組織の運営管理

#### Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

	第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。	
Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	○ a b・c
<コメント> 園長の役割と責任は職務分担表等に明記されており、園内会議等において、自らの役割と責任について説明しています。	
Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	○ a b・c
<コメント> 園長は、研修会への参加や市の担当課との情報共有により、遵守すべき法令等の把握に努めています。また、その内容は園内会議等で全職員に周知されています。	
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。	
Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもちその取組に指導力を発揮している。	a ○ b c
<コメント> 職員に対する日常的な声掛けに加え、園内研修や個人面談の実施等、職員との多様なコミュニケーションを通して、保育の質の向上に努めて下さい。	

II-1-(2)-② 経営の改善や業務の実行性を高める取組に指導力を発揮している。	a <input checked="" type="radio"/> b c
<コメント> 会議等への積極的な参加や職員とのコミュニケーションを通して、職員の意向・希望を確認しながら、働きやすい職場環境の整備に努めて下さい。	

## II-2 福祉人材の確保・育成

	第三者評価結果
II-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。	
II-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	<input checked="" type="radio"/> a b・c
<コメント> 採用や人事管理については、市で一括して所管していますが、いなべ市健康こども部保育課と連携しながら、必要な人材・人員体制を整えています。	
II-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	<input checked="" type="radio"/> a b・c
<コメント> 理念や基本方針に基づき「期待する職員像」が明示されており、全職員に周知されています。また、いなべ市の考課基準に基づく人事考課も行われています。	
II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。	
II-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。	<input checked="" type="radio"/> a b・c
<コメント> 職場全体で休暇を取得しやすい環境づくりに取り組んでおり、職員の就業状況や意向は、職場のコミュニケーションの中で十分に把握されています。	
II-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。	
II-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	<input checked="" type="radio"/> a b・c
<コメント> 職員一人ひとりの育成に向けては、目標管理制度により、管理者が年2回の面接を行い、職員一人ひとりの意欲と質向上につなげています。	
II-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	<input checked="" type="radio"/> a b・c
<コメント> 中・長期計画を踏まえて、市および園内の研修計画が策定され、実施されています。	
II-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	<input checked="" type="radio"/> a b・c
<コメント> 階層別、職種別等、職員一人ひとりの役割や立場に合わせた研修の機会が確保されており、研修内容については、復命書の提出とともに園内研修で共有が図られています。	
II-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。	
II-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	a <input checked="" type="radio"/> b c
<コメント> 実習生の積極的な受入れが行われていますが、研修・育成に関するマニュアルやプログラムの職員に対する周知・徹底など、受入れ態勢の整備が望まれます。	

## II-3 運営の透明性の確保

	第三者評価結果
II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。	
II-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	Ⓐ b・c
<コメント> 保育園の事業や財務などに関する情報については、市の所管で適切に公開されており、園のホームページでは、園の理念、基本方針、行事の紹介などを行っています。	
II-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	a・b Ⓒ
<コメント> 保育園における事務、経理、取引等に関する職務分掌と権限が明確にされており、市の所管部による定期的な監査が行われています。 個別の外部監査、並びにそれに準ずるものは実施されていません。	

## II-4 地域との交流、地域貢献

	第三者評価結果
II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。	
II-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	Ⓐ b・c
<コメント> 子どもたちが地元の祭事や行事に参加する等、地域との交流を広げるための取組を積極的に行っています。また、地域住民の協力を得ながら、菜園活動に取り組んでいます。	
II-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	a Ⓑ c
<コメント> ボランティアの積極的な受入れを行っていますが、受入れに際しては、トラブルや事故を防ぐために施設内で注意することを全職員に周知徹底することが望まれます。	
II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。	
II-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	Ⓐ b・c
<コメント> いなべ市では、子育て支援の取組みとして「いなべ市チャイルドサポート事業」を実施しており、保健・保育・教育・障がい福祉の各部門が連携するシステムが構築されており、各種相談・連携窓口がフローチャートで明確化されています。	
II-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。	
II-4-(3)-① 保育所が有する機能を地域に還元している。	Ⓐ b・c
<コメント> 未就園の子どもを対象に、保育園の雰囲気を知ってもらう「子育てランド」を月に一度実施している他、地域の方を招いてのふれあい体操や園庭開放等も実施しています。	
II-4-(3)-② 地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。	Ⓐ b・c
<コメント> 園庭開放や子育て相談などの事業・活動を行い、地域の福祉ニーズの把握に努めています。今後は、事業・活動の活性化に向けて更なる主体的な取組みを期待します。	

## 評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

### Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。		a b・c
<p>〈コメント〉</p> <p>理念や基本方針に基づき、一人ひとりの子どもを大切にした保育を行っています。職員会議や園内研修ではテーマとして取り上げ、職員全体で話し合う場が持たれています。</p>		
Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護等の権利擁護に配慮した保育が行われている。		a b・c
<p>〈コメント〉</p> <p>子どものプライバシー保護・虐待防止等の権利擁護についてマニュアルが整備されており、園内会議・研修で周知・徹底が図られています。</p>		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。		a b・c
<p>〈コメント〉</p> <p>いなべ市のホームページや広報誌を活用して、提供する保育の内容等の情報を発信しています。また、施設の見学希望や個別相談にも対応しています。</p>		
Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。		a b・c
<p>〈コメント〉</p> <p>必要な物品についてはリストやイラストを用いるなど、保護者が理解しやすいように工夫しています。外国語通訳者を設置し、面談や各種手続きなどの言語補助、外国語で書かれたおたより等の資料作成を通じて、子どもや保護者をサポートしています。</p>		
Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。		a b・c
<p>〈コメント〉</p> <p>保育所等の変更に当たっては児童票を用いて適切に引継ぎが行われています。利用終了後の相談には職員が対応しています。</p>		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の向上に努めている。		
Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。		a b c
<p>〈コメント〉</p> <p>連絡帳のやり取りや送迎時のコミュニケーションの中で利用者満足の把握に努めています。今後は、定期的に利用者満足を把握するだけでなく、把握した結果を分析・検討する仕組みを整備することが望まれます。</p>		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。		a b c
<p>〈コメント〉</p> <p>苦情解決の体制が整備されており、職員全員が適切な対応ができるように周知されています。今後は、苦情の内容や解決結果等について、苦情を申し出た利用者に配慮したうえで公表するなどの手順を整備されることを期待します。</p>		

Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	a <input checked="" type="radio"/> b c
<コメント> 意見箱の設置や相談スペースの確保などの環境整備に取り組んでいます。今後は、職員から保護者への積極的な声掛けや保護者が意向・要望を伝えやすい仕組みを工夫することが望まれます。	
Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	a <input checked="" type="radio"/> b c
<コメント> 保護者からの相談や意見、提案に対しては、職員全体で対応方針や改善策を協議していますが、利用者アンケートでは職員の対応や回答に対する不満の声がみられましたので、保育の質と保護者からの信頼を高めるために改善を図ってください。	
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。	
Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	a <input checked="" type="radio"/> b c
<コメント> より一層の安心・安全の確保に向けて、職員が情報共有しやすいヒヤリハット事例の記入フォームの作成とヒヤリハットの収集などの取組を期待します。	
Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	a <input checked="" type="radio"/> b c
<コメント> 感染症予防や発生時におけるマニュアルが策定され、職員への周知も行われています。一方、利用者アンケートでは「感染症の情報をもっとすばやく伝えて欲しい」との意見がありましたので、感染を広げないための保護者への速やかな情報提供が望まれます。	
Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	a <input checked="" type="radio"/> b c
<コメント> 災害対策については、定められたルールに従って対策がとられています。今後は、対応状況を保護者に周知する等、利用者の安全・安心を更に高める取組が望まれます。	

### Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

	第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な方法が確立している。	
Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。	<input checked="" type="radio"/> a b・c
<コメント> 職員の違いなどによる保育の水準や内容の差異がないよう、理念や基本方針、保育課程に基づき、年間・月次・週次の指導計画を作成し、保育サービスを提供しています。	
Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	<input checked="" type="radio"/> a b・c
<コメント> 標準的な実施方法は、年度初めや行事の前後の園内会議において、職員や保護者等からの意見や提案を反映しながら見直しを行っています。	

Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。	
Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	(a) b・c
<コメント> 家庭調査票等を用いてアセスメントを行い、いなべ市の発達支援課などの指導を受けながら、子どもの発達や状況を踏まえて個別指導計画を策定しています。	
Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	(a) b・c
<コメント> 指導計画は、定期的な評価・見直しを行っており、評価・見直しの際には課題や改善策を明確にして、次の指導計画の作成に活かしています。	
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。	
Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	(a) b・c
<コメント> 園内会議・研修で子どもや保護者への対応、保育内容について職員間で共有しており、園児の変化に対して速やかに対応できる体制を整えています。	
Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	(a) b・c
<コメント> 記録の管理規定が定められ、職員に周知・徹底されています。個人情報を含む記録については、規定に基づいて施錠式の書庫で保管されています。	

## 評価対象Ⅳ 三重県独自基準

### Ⅳ-1 地域項目

	第三者評価結果
Ⅳ-1 地域に関われた施設運営が適切に行われている。	
Ⅳ-1-① 子育て経験者との連携がとれている。	(a) b・c
<コメント> 地域の子育て経験者と子どもたちとの交流が行われており、その中で十分なコミュニケーションが図られています。	
Ⅳ-1-② 子供の安全確保について地域との相互協力体制の構築を行っている。	a (b) c
<コメント> 地域協力員による見守り体制があるものの、当地域に設立間もないこともあり、地域住民との相互の情報交換、防犯や見守り体制づくりは今後の課題となっています。	
Ⅳ-1-④ 地域の環境保護に貢献している。	(a) b・c
<コメント> 子どもたちは、ごみの分別やリサイクルを通じて環境美化の大切さを学んでいます。今後も子どもに地域の環境保護意識をめばえさせる活動に取り組んでください。	